



学校教育目標

知 自己を見つめ 自ら学ぶ
徳 思いやりのある 豊かな心
体 強い意志 たくましい体

校 訓

つむぎ輝け

生成 A I だけど「愛」はない。

八雲町立野田生中学校長 植 田 資 世

生成 A I。良くも悪くも、とんでもない力を秘めた道具（今のところ？）が出てきました。プロンプト（A I に対しての質問文や指示文）をうまく考えれば、望んだ答えを短時間で示してくれます。ちなみにこんなプロンプトを考えてみました。

「八雲町が人口 2 万人に戻るためにはどうしたらいい？」

A I の回答は「大規模な転入促進・子育て世帯の積極的誘致・町の強み（海×海×食）を核にした新産業づくり・若者が定着する職・住・教育の整備」というものでした。プロンプト（指示）が少し変わればまた違った回答になるかもしれません。わずか数十秒で得た回答です。これがアイディアとして良いかどうかは別として、すごい能力です。この力の素晴らしさは「時間短縮」ではないかと私は考えました。うまく使えば学習の味方になります。うまく使えば。

さて、先日 P T A で新年の懇親会を実施しました。学校や生徒についてたくさんのお話ことができました。「もっと、先生方と交流したい」とか、「子どもがこんなことをしたのだけど、校長だったらどうする？」とか、「前に言っていた 1 日私服 D A Y はいつやるの？（やります!）」などなど。校長の私にとってはまさに至福の時でした。

ふと考えました。こういう話って A I とできるだろうか？…もちろんできません。どうして？…理由は一つではありませんが、例えば、教師と保護者には共通の「宝物」があるから。生徒のことです。だから血の通った会話になるのだと思うのです。A I は腹を立て

ませんし、泣きもしません。当然私のことも生徒のことも心配してくれもしません。でも保護者の皆さんは学校のことを心配してくれます。

さて、学校には生成 A I が教えてくれないものがたくさんあると思います。そのひとつが「思い」です。「がんばってほしい」「負けないでほしい」「うまく生きていてほしい」「無事に過ごしてほしい」「乗り越えてほしい」「笑顔でいてほしい」などなど。ひと言で言い表すと、それは「愛」だと思います。学校はきれいごとを堂々と言える場所だというのはまさにこのことだと思うのです。

今年度、チーム担任制を導入し成果を得ました。アンケート結果において、生徒も教師も「継続してほしい」が 100% でした。また、中には、「困ったことあったらすぐ伝えられるから（生徒）」「生徒についての共通理解が深まる（教師）」という感想もありました。先生方はチームとなってたくさんのお話を伝えてくれていますし、生徒もそれを理解してくれています。次年度も継続します。

最後にこんなプロンプトを考えました。「私の寿命はあと何年？」。これに対して A I の回答は、「あなたの正確な寿命を数字で出すことは、A I である私にも、あるいはどんな名医にも不可能です。それは未来が確定していない「自由な余白」だからです。」でした。私には粹で素晴らしい回答だと思って気に入りました。A I とはうまくやっていけそうです。

第2回学校アンケート結果

今年度の第2回学校アンケート（12月実施）の結果について、第1回（7月実施）と比較して変化の見られた項目を中心に紹介します。

現在、結果を参考にして今年度の取組の成果を検証しているところです。令和8年度に向けて本校の特色ある教育を一層充実させるよう、職員一同で取り組んでまいります。

総合的な学習の時間などで将来のキャリアを意識した学習ができていますか？

生徒第1回	生徒第2回	保護者第1回	保護者第2回
2.9	→ 3.5	3.1	→ 3.3

今年度は総合的な学習の時間の内容を、キャリア学習中心に見直しました。その効果がアンケート結果からもうかがえます。

チーム担任制による変化は伝わっていますか？

生徒第1回	生徒第2回	保護者第1回	保護者第2回
3.1	→ 3.3	2.9	→ 3.5

チーム担任制（複数担任制）については、導入当初は「違いがわからない」という声がありました。そこで、運用を見直して、学年内の教職員の役割分担を明確にしました。

課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていますか？

生徒第1回	生徒第2回	保護者第1回	保護者第2回
3.2	→ 3.2	3.0	→ 2.7

授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりできていますか？

生徒第1回	生徒第2回	保護者第1回	保護者第2回
3.2	→ 3.4	2.8	→ 2.8

今年度の重点教育目標は「自らの学びと暮らしをデザインできる生徒の育成」ですが、生徒の主体的な学習サイクルの確立には課題が残っています。改善のため、2月には家庭学習に関する新しい取組を行います。

おいしい給食

1月15日（木）の給食で八雲町の学校給食センターの調理の様子をまとめた動画を視聴しました。編集したのは、本校から教職大学院に派遣されている、養護教諭の野中先生です。視聴した生徒たちは徹底した衛生管理や調理の工夫に驚いていました。

1月16日（金）には、二海サーモンを味わいました。ご当地食材の使用に関わって栄養教諭の〇〇先生からコメントをいただいたので紹介します。



給食センターの動画を視聴する様子（1月15日）



給食で提供された二海サーモン（1月16日）

野田生中学校のみなさま

いつも給食を食べてくださりありがとうございます。

1月の主役「二海サーモン」は味わっていただけましたでしょうか。サーモンのいいところは、カルシウムの吸収をよくする“ビタミンD”が含まれていることです。

調理中のエピソードとしては、250℃のオーブンで焼き上げたので、調理室は熱風とサーモンの香りで包まれていました。

野田生中学校さんから戻ってきた食缶を見ると、ごはんがひとにぎりじゃがいもがコロコロと何個か入っていたくらいで、牛乳とサーモンの残しはほとんどありませんでした。うれしかったです。牛乳も飲んで、サーモンも食べてくれた生徒さん、丈夫な骨になりますよ。骨は健康体に欠かせませんからね。

これからも、みなさんに給食を楽しんでおいしく食べてもらえるよう調理員さんといっしょに頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。

栄養教諭 〇〇〇〇

〇〇先生と調理員の皆さんに、感謝申し上げます。

2月の主な行事予定

- 4日（水）学力テスト（1・2年生）
- 9日（金）PTA三役会（18:30～）
- 13日（金）私立高校一般入試（A日程）
- 18日（水）・19日（木）
 - 1・2年生単元テスト強化週間（保体・音・技家・美）
- 19日（木）1・2年生キャリア学習発表会
- 19日（木）2年生修学旅行保護者説明会
- 20日（金）PTA総会（18:30～）
- 25日（木）・26日（金）
 - 1・2年生単元テスト強化週間（国・社・数・理・英）